住友化学の1年

中期経営計画の最終年度である2021年度は、需要が伸長している半導体材料の生産能力増強を決定したほか、医薬品においてポスト・ラツーダ剤として期待される3剤の販売を開始するなど、積極的な事業運営により、成長への道筋をつけました。また、カーボンニュートラル実現に向けてグランドデザインを策定し、ケミカルリサイクルに向けた取り組みを着実に進めるなど、当社と社会が持続可能であるために歩み続けた年でした。

医薬品

住友ファーマの連結子会社である ユーロバント社が、米国において過 活動膀胱治療剤「GEMTESA®」 を新発売

医薬品

住友ファーマの連結子会社である マイオバント社が、米国において、 米国初の1日1回投与の子宮筋腫 治療剤として「MYFEMBREE®」 の承認を取得

6月

4月 4月

5月

米国において、新規植物生長調整剤 「アクシード」の農薬登録を取得

健康・農業関連事業



エッセンシャルケミカルズ

アクリル樹脂のケミカルリサイクル実証設備新設を決定

情報電子化学

愛媛工場と韓国で、半導体用 高純度ケミカルの生産能力 増強を決定

情報電子化学

半導体フォトレジストの生産 体制をグローバルに強化する ことを決定

8月

9月

10月

アクセンチュア株式会社と合弁で「SUMIKA DX ACCENT株式会社」を設立

エコバディス社のサステナビリティ調査において、2年連続「ゴールド」評価を獲得

ecovadis

大分工場で購入電力を100%再生可能 エネルギー化し、工場内の燃料転換と合 わせてGHG排出量を約30%削減する ことを決定

→ P.42

7月

研究開発

国立研究開発法人物質・材料研究機構 (NIMS)、旭化成株式会社、三菱ケミカル株式会社、三井化学株式会社との水平連携により、最少の実験回数で高い予測精度を与える汎用的AI技術を開発 28年ぶりに 東京本社を 日本橋に回帰



エネルギー・機能材料

EPDM(エチレン・プロピレンゴム)事業からの撤退 を決定

エッセンシャルケミカルズ

リサイクルプラスチックブランド 「Meguri®」を立ち上げ



医薬品

住友ファーマとその子会社であるサノビオン社 が、精神神経領域で開発中の4つの新薬候補化 合物について、大塚製薬株式会社と全世界を対 象とした共同開発および販売に関するライセンス 契約を締結

健康・農業関連事業

大分工場で核酸医薬原薬の 製造プラント新設を決定

医薬品

住友ファーマの連結子会社である エンジバント社が、米国において小 児先天性無胸腺症の免疫再構築を 適応症とした再生医療に使用される 「RETHYMIC®」の承認を取得

11月 12月

エネルギー・機能材料

愛媛工場でLCP(液晶ポリマー)の 生産能力増強を決定

エッセンシャルケミカルズ

石油化学部門から「エッセンシャルケミ カルズ部門」への名称変更を決定

健康・農業関連事業

大分工場に低分子医薬品の原薬 および中間体の製造プラント新設 を決定

エッセンシャルケミカルズ

プラスチック製品の水平リサイク ル実現に向けて、新しいポリエチ レン製品「スミクル®」を開発

3月

CDPによる気候変動および水セ キュリティ対応調査において、気候 変動では4年連続、水セキュリティ では2年連続で最高評価を獲得



2050年カーボンニュートラル実現に向けたグラ ンドデザインを策定

→ P.42

研究開発

次世代事業の創出加 速に向けて、大阪と千 葉での研究棟新設、 大阪・筑波・千葉の研 究拠点再編を決定



千葉地区の新研究棟イメージ図

LNG発電設備の建設費用を資金使途としたト ランジション・ローンが、経済産業省が推進する 「令和3年度クライメート・トランジション・ファイ ナンスモデル事業」に、化学分野で初選定

2月

研究開発

ケミカルリサイクル技術に関する4テーマがグ リーンイノベーション基金事業に採択

→ P.46

研究開発

2050年カーボンニュートラルの実現に向け て、マイクロ波化学株式会社と省エネルギーで 高効率な水素製造プロセスの共同開発に着手

→ P.43

環境省「ESGファイナンス・アワード・ ジャパン」環境サステナブル企業部 門で環境大臣賞(銀賞)を受賞



2022~24年度 中期経営計画を策定 → P.35